

平成29年第1回「パッシブシステム・市民セミナー」のご案内

―パッシブシステム研究会が目指すパッシブデザインとは―

自然エネルギーを 利用したパッシブ換気の 今、そして未来

昨年、北海道を襲った記録的な豪雨による住宅への甚大な被害など、「五〇年に一度」、「一〇〇年に一度」の自然災害、地球エネルギーバランス変動のニュースを耳にします。エネルギー面でも二〇二〇年の新築住宅の省エネ適合義務化が待たなれどなっています。そんな中で太陽電池などの力任せの省エネが話題となるのも今の動きです。

NPO法人パッシブシステム研究会は「夏の涼しさや冬の暖かさを機械に頼らない形でどのように住まいに取り込むか」等を実践し、環境に優しい家づくりを目指しています。

長い間の努力の結果、私たちは高性能(高断熱・高气密)な住宅を提供することができるようになりました。高性能な住宅だからこそ可能な「自然の力の利用」が今注目されています。基礎断熱した床下を利用する自然給気と排気筒からの排気、床下暖房を組み合せ動力は極力少なくする換気・暖房システム(パッシブ換気)をはじめ、夏の緑のカーテン、冬は窓から積極的に太陽光を取り入れ暖房負荷を下げる等テーマは数えきれません。



コーディネーター
福島 明さん
北海道科学大学
工学部 建築学科 教授



パネラー
奈良 顕子さん
奈良建築環境設計室 室長



パネラー
斉藤 雅也さん
札幌市立大学デザイン学部・
大学院デザイン研究科 教授



パネラー
菊田 弘輝さん
北海道大学大学院
工学研究院 助教

「パッシブシステム・市民セミナー」開催 参加無料/定員60名迄 申し込み先着順

日時:平成29年10月7日(土) 時間:13:00~16:00(12:45受付)

会場:札幌市立大学 サテライトキャンパス 札幌市中央区北4条西5丁目アスティ-45 12階

◎コーディネーター、パネラーからの話題提供:各20分

断熱・気密化の変遷と
パッシブ換気の今、
そしてこれから

コーディネーター 福島 明さん

パッシブ換気、パッシブデザイン住宅
設計・施工の実際、パッシブ換気シス
テム採用にあたってのお施主様の
チェックポイント

パネラー 奈良 顕子さん

開口部を上手にデザイン
するパッシブのヒント、
知恵を考える

パネラー 斉藤 雅也さん

超高性能パッシブ換気
住宅に適用した
最新技術の紹介

パネラー 菊田 弘輝さん

◎コーディネーター、パネラーによる討論:80分

- お問い合わせ:NPO法人パッシブシステム研究会事務局(☎011-213-7547・担当三浦)へ、<http://www.pv-system.jp> E-mail info@pv-system.jp
- お申し込み:上記事務局、もしくは FAX送信にて申し込みを受付いたします FAX 011-213-7548 受付日切り:10月5日(木)

主催:NPO法人パッシブシステム研究会(理事長 輪内 正道)
後援:札幌市、札幌商工会議所、北海道、(一財)北海道建築指導センター、(一社)北海道建築技術協会、(一社)北海道建築士事務所協会札幌支部
協賛:北海道電力株式会社、北海道ガス株式会社、NPOパッシブシステム研究会賛助会員